文化スポーツ振興部

(1) 文化スポーツ振興部予算のポイント

◆予算編成の考え方、重視した取り組み
1 町田市中心市街地に隣接する緑豊かな都市公園である芹ヶ谷公園と(仮称)国際工芸美術館・国際版画美術館等を一体的に整備するプロジェクト「芹ヶ谷公園"芸術の杜"パークミュージアム」の実現によって、まちに新たな賑わいと交流を生みだすとともに、町田市全体の魅力向上、ブランド価値の向上を目指します。芹ヶ谷公園と(仮称)国際工芸美術館・国際版画美術館の一体的な整備を行い、(仮称)公園案内棟/喫茶/工房・アート体験棟の整備によって、公園全体に美術活動の展開拠点となる「美術エリア」を形成します。(文化振興
課 68ページ)

(2) 6月補正予算 文化スポーツ振興部予算総括表

一般会計 (単位:千円)

	10.24T									
款	項	目	補正前の額	補正額	合計	事業名				
10	教育	費								
	2	社会教育費								
		2 文化振興費	917,607	29,718	947,325	(仮称)国際工芸美術館整備費				
		9 国際版画美術館費	167,998	0	167,998					
	3	保健体育費								
		1 スポーツ振興費	705,787	0	705,787					
4	<u> </u>	計	1,791,392	29,718	1,821,110					

[※]職員人件費、会計年度任用職員人件費は除いています。

文化スポーツ振興部予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源	
補正前の額	1,791,392	10,000	108,190	345,000	55,027	1,273,175	
補正額	29,718	0	29,700	0	0	18	
合 計	1,821,110	10,000	137,890	345,000	55,027	1,273,193	

(3) 事業の説明

	<u> </u>									
一般会計			款 10	項 2	目	2	文化振興費			
	予算額	国庫支出金	都支	出金	市債		債	その他		一般財源
6月補正	29,718	0		29,700			0		0	18

担当 文化振興課

予算書 25 ページ

○事業の内容

① 町田らしい多様なアート・カルチャーを体現する場「芹ヶ谷公園"芸術の杜"パークミュージアム」の実現に向けて、公園の価値と資源を活かし、「子ども」と「体験」という新しい視点の取組みも含めて、魅力的な企画やイベントが、緑あふれる公園やまちなかと一体となって展開される状態を目指します。

芹ヶ谷公園と(仮称)国際工芸美術館、国際版画美術館の一体的な整備を行い、(仮称) 公園案内棟/喫茶/工房・アート体験棟の整備によって、公園全体に美術活動の展開拠 点となる「美術エリア」を形成します。

○2022年度6月補正における取り組み

① (仮称)公園案内棟/喫茶/工房・アート体験棟整備公園のインフォメーションや喫茶、工房などの機能をもつ「(仮称)公園案内棟/喫茶/工房・アート体験棟」を、公園内の未利用地を活用して整備するため、建物の基本・実施設計と地盤調査を行います。工房機能については、現在の国際版画美術館の版画工房とアトリエの機能を縮小することなく、版画、ガラス、陶芸の体験から、版画の本格的な制作までなせ、場合は、業でも対象とし、また、スピナルを大力を表現して

でを対象とし、誰でも利用できる施設とします。子どもから大人まで「誰でも」「気軽に」「多様な」、アート・創作活動への興味・関心のきっかけを育む場となることを目指しています。

事業費

① 設計委託料((仮称)公園案内棟/喫茶/工房・

アート体験棟 基本・実施設計業務)

18,420千円

事業・業務委託料((仮称)公園案内棟/喫茶/

工房・アート体験棟 擁壁設計地盤調査)

9,297千円

設計委託料((仮称)公園案内棟/喫茶/工房・

アート体験棟 擁壁基本・実施設計業務) 2,001千円

債務負担行為

① 設計委託料((仮称)公園案内棟/喫茶/工房・

アート体験棟 基本・実施設計業務)

(2022~2023年度債務負担行為事業 総事業費 61,402千円)

設計委託料((仮称)公園案内棟/喫茶/工房・

アート体験棟 擁壁基本・実施設計業務)

(2022~2023年度債務負担行為事業 総事業費 6.672千円)

特定財源

① 子ども・長寿・居場所区市町村包括補助金(都)

29,700千円